

計 算 書 類

(令和2年3月1日～令和3年2月28日)

Bitgate 株式会社

1. 貸借対照表

第11期

(令和3年2月28日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
資産の部		負債の部	
流動資産	50,026	流動負債	114,027
現金及び預金	2,897	短期借入金	6,300
預託金	1,500	預り金	350
前払費用	1,192	利用者預り金	1,296
未収入金	10,000	利用者預り暗号資産	12,787
自己保有暗号資産	9,719	未払金	19,597
利用者暗号資産	12,787	未払費用	64,694
未収消費税等	11,915	未払法人税等	986
その他	14	未払事業税等	7,539
		仮受金	475
固定資産	112,025	負債合計	114,027
有形固定資産	457	純資産の部	
建物附属設備	228	株主資本	48,020
工具器具備品	229	資本金	516,620
無形固定資産	101,967	資本剰余金	506,620
ソフトウェア	101,967	資本準備金	506,620
投資その他の資産	9,600	利益剰余金	△975,219
敷金	1,076	その他利益剰余金	△975,219
保証金	8,000	繰越利益剰余金	△975,219
その他	523	新株予約権	4
		純資産合計	48,024
資産合計	162,052	負債純資産合計	162,052

2. 損益計算書

第 11 期

(自令和 2 年 3 月 1 日 至令和 3 年 2 月 28 日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
営業収益		75,831
売上高	68,219	
暗号資産売買等損益	7,612	
営業費用		416,928
販売費及び一般管理費	416,928	
営業損失		△341,097
営業外収益		43
受取利息	0	
雑収入	12	
受取手数料	31	
営業外費用		3,023
支払利息	1,984	
雑損失	1,039	
経常損失		△344,077
特別利益		729
債務免除益	729	
特別損失		35,229
固定資産除却損	10,813	
和解金	24,416	
税引前当期純損失		△378,576
法人税等		986
法人税、住民税及び事業税	986	
当期純損失		△379,563

3. 個別注記表

(1) 暗号資産取引に係る会計処理

①暗号資産取引に係る損益（評価損益含む）は、損益計算書上の暗号資産売買等損益として計上しております。

また、自己保有の暗号資産は、活発な市場が存在するため、市場価格に基づいて貸借対照表に計上し、帳簿価格との差額は、暗号資産売買等損益として計上しております。

②利用者から預かっている暗号資産は、貸借対照表上、利用者暗号資産（資産）及び利用者預り暗号資産（負債）に計上し、自己保有の暗号資産と同様の方法により評価を行っておりますが、評価損益は、計上しておりません。

③暗号資産取引に係る利用者からの預り金は、資金決済法第 63 条の 11 第 1 項の規定に基づき、暗号資産交換業者に関する内閣府令第 26 条に定める方法により分別管理しており、貸借対照表上の預託金に計上しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産（リース資産を除く）：200%定率法を採用しています。

なお、耐用年数は、器具備品 4 年、建物附属設備 10 年であります。

②無形固定資産：定額法を採用しています。

なお、主な耐用年数は次の通りであります。

自社利用のソフトウェア 5 年

③リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(4) 表示方法の変更に関する注記

当事業年度より、2020年6月12日に一般社団法人日本暗号資産取引業協会が公表した「暗号資産取引業における主要な経理処理例示」を採用したことにより、表示方法の変更を行っております。

前事業年度においては、貸借対照表上、「顧客仮想通貨」、「自己仮想通貨」、「顧客預り金」、「顧客預り仮想通貨」として表示しておりましたが、当事業年度より、「自己保有暗号資産」、「利用者暗号資産」、「利用者預り金」、「利用者預り暗号資産」として表示しております。

また、前事業年度においては、損益計算書上、「トレーディング損益」として表示しておりましたが、当事業年度より、「暗号資産売買等損益」として表示しております。

(5) 追加情報

暗号資産等に関する注記

① 暗号資産等の貸借対照表計上額

自己保有する暗号資産	9,719 千円
利用者から預かっている暗号資産	12,787 千円
合計	27,505 千円

② 保有する暗号資産等の種類ごとの保有数量及び貸借対照表計上額

種類	保有数量 (単位)	貸借対照表計上額
ビットコイン (BTC)	0.25637978BTC	1,179 千円
イーサリアム (ETH)	3.010742388ETH	494 千円
リップル (XRP)	27.97511XRP	1 千円
ルーメン (XLM)	0.00893XLM	－千円
テザー (USDT)	75,182USDT	8,044 千円
合計	－	9,719 千円

(6) 貸借対照表に関する注記

① 有形固定資産の減価償却累計額	456 千円
② 関係会社に対する金銭債権及び債務	
金銭債務	300 千円
③ 取締役、監査役に対する金銭債権及び債務	
金銭債務	6,000 千円

(7) 損益計算書に関する注記

関係会社との取引高	
営業取引による取引高	
売上高	22,727 千円
営業取引以外の取引による取引高	1,592 千円

(8) 関連当事者との取引に関する注記

① 親会社及び法人主要株主等

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	株式会社 ダイコーホール ディングス グループ	被所有 直接 79.5%	役員 の兼任	資金の借入 (注 1)	236,400	—	—
				資金の返済 (注 1)	44,820	—	—
				—	—	短期借入金 (注 2)	300
				利息の支払 (注 1)	133	未払費用	17
				現物出資 (注 2)	266,880	資本金 資本準備金	133,440 133,440
				新株予約権の 行使 (注 3)	107,360	資本金 資本準備金	53,680 53,680
				業務委託料等 の受取 (注 4)	22,727	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注 1)金利につきましては市場金利を勘案して決定しております。

(注 2)当社の親会社である株式会社ダイコーホールディングスグループから、2020年3月31日に25,000千円、2020年5月29日に10,000千円、2020年7月31日に25,960千円、2020年8月28日に69,520千円、2020年10月30日に59,400千円、2021年2月25日に77,000千円の現物出資(第三者割当増資・Debt Equity Swap)を受けております。尚、2021年2月25日に当社の兄弟会社である株式会社D.H.Gから当社の親会社である株式会社ダイコーホールディングスグループに債権譲渡が行われており、期末日時時点で、親会社である株式会社ダイコーホールディングスグループに対して300千円の借入金残高が残っております。

(注 3)当社の親会社である株式会社ダイコーホールディングスグループから、2020年6月24日に68個(14,960千円)、2020年6月30日に46個(10,120千円)、2020年7月31日に62個(13,640千円)、2020年8月20日に32個(7,040千円)、2020年8月25日に36個(7,920千円)、2020年11月30日に90個(19,800千円)、2020年12月1日に86個(18,920千円)、2021年1月26日に68個(14,960千円)の新株予約権行使による増資を受けております。

(注 4)取引の条件及び取引条件の決定方針等については、一般の取引条件と同様に決定しております。

(注 5)取引金額には消費税等を含めておりません。

② 兄弟会社等

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引内容	取引金額	科目	期末残高
親会社の子会社	株式会社 D.H.G	なし	役員 の兼任	資金の借入 (注 1)	15,000	—	—
				資金の返済 (注 1)	15,000	—	—
				ステーブル コインの借入 (注 3)	93,600	—	—
				ステーブル コインの返済 (注 1・注 2)	18,000	—	—
				利息の支払 (注 1)	40	未払費用	40
				業務委託料等 の受取 (注 3)	45,454	未収金	10,000

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1)金利につきましては市場金利を勘案して決定しております。

(注2)テザー (USDT) の消費貸借契約であり、総量 1,000,000 テザー (USDT) に替えて 104,000,000 円での代物弁済を可能とする契約となっております。当事業年度中において 900,000 テザー (USDT) (日本円にして 93,600 千円) の借入を受けております。尚、2021 年 2 月 25 日に当社の兄弟会社である株式会社 D.H.G から当社の親会社である株式会社ダイコ

ーホールディングスグループに債権譲渡が行われております。

(注3)取引の条件及び取引条件の決定方針等については、一般の取引条件と同様に決定しております。

(注4)取引金額には消費税等を含めておりません。

(9) 1 株当たり情報に関する注記

1 株当たり当期純損失	△149,230 円 64 銭
1 株当たり純資産額	13,399 円 69 銭

(10) 重要な後発事象に関する注記

- ① 当社は、株式会社ダイコーホールディングスグループと、2021 年 3 月 25 日に、暗号資産総合運用システムの開発委託およびサービス利用契約を締結しました。本契約に基づき当社は株式会社ダイコーホールディングスグループに、暗号資産総合運用システムの開発と同システムの利用サービスを提供します。
また、本契約締結に伴い、当社は株式会社ダイコーホールディングスグループより開発費用 90,000 千円を受領いたしております。
- ② 当社は、株式会社ダイコーホールディングスグループと、2021 年 5 月 18 日に、暗号資産 Exchange 取引システム、海外仮想通貨決済システム及びハイパーレジャーシステムの開発業務委託およびサービス利用契約を締結しました。本契約に基づき当社は株式会社ダイコーホールディングスグループに、暗号資産 Exchange 取引システム、海外仮想通貨決済システム及びハイパーレジャーシステムの開発と同システムの利用サービスを提供します。
また、本契約締結に伴い、当社は株式会社ダイコーホールディングスグループより開発費用 266,600 千円を受領いたしております。